

小規模校を存続した上での活力ある学校づくり

小規模同士の学校間連携による多様な学習活動の展開

香美町学校間スーパー連携チャレンジプラン「学力向上ステップアップ授業」

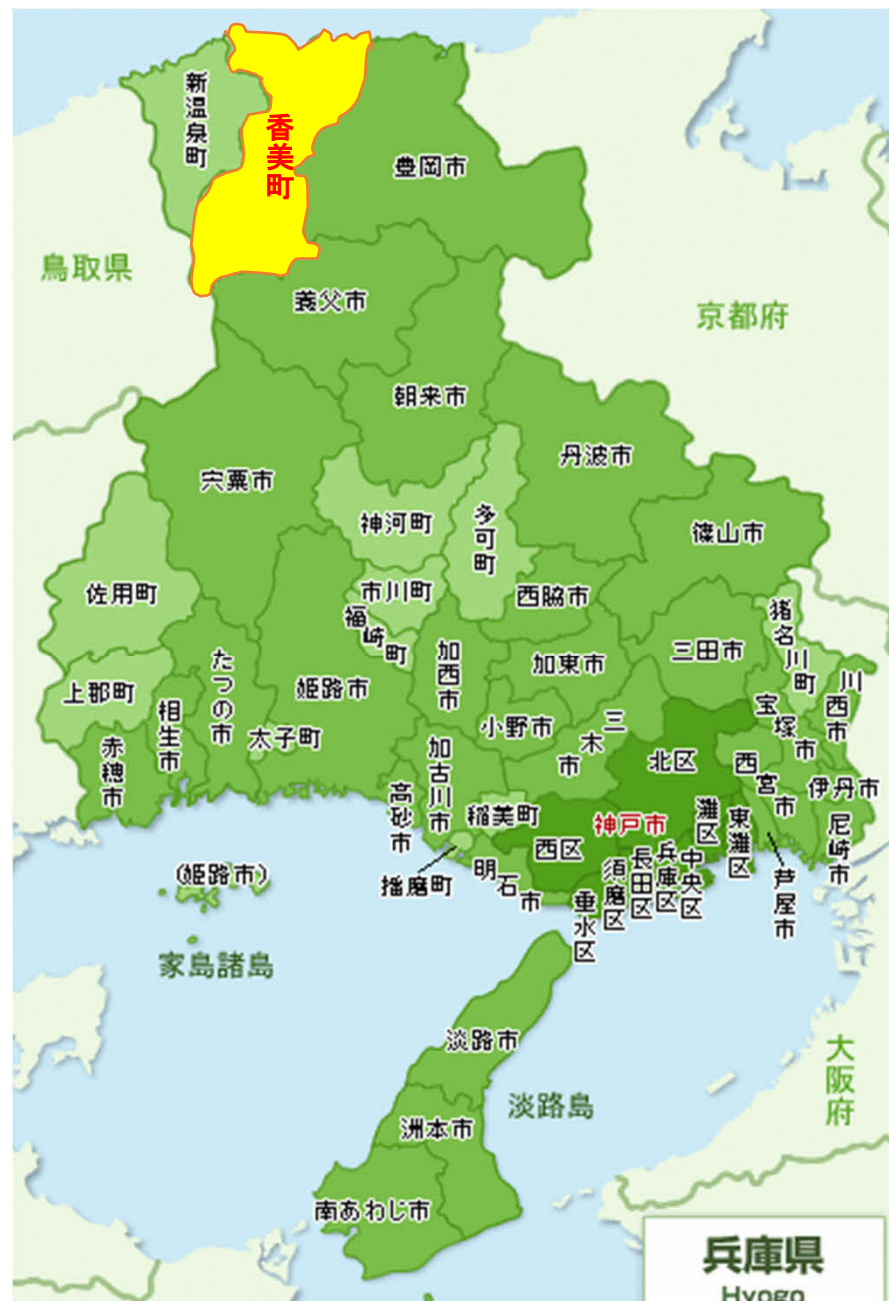


R元・11・1 ～学校魅力化フォーラム～



兵庫県香美町教育委員会

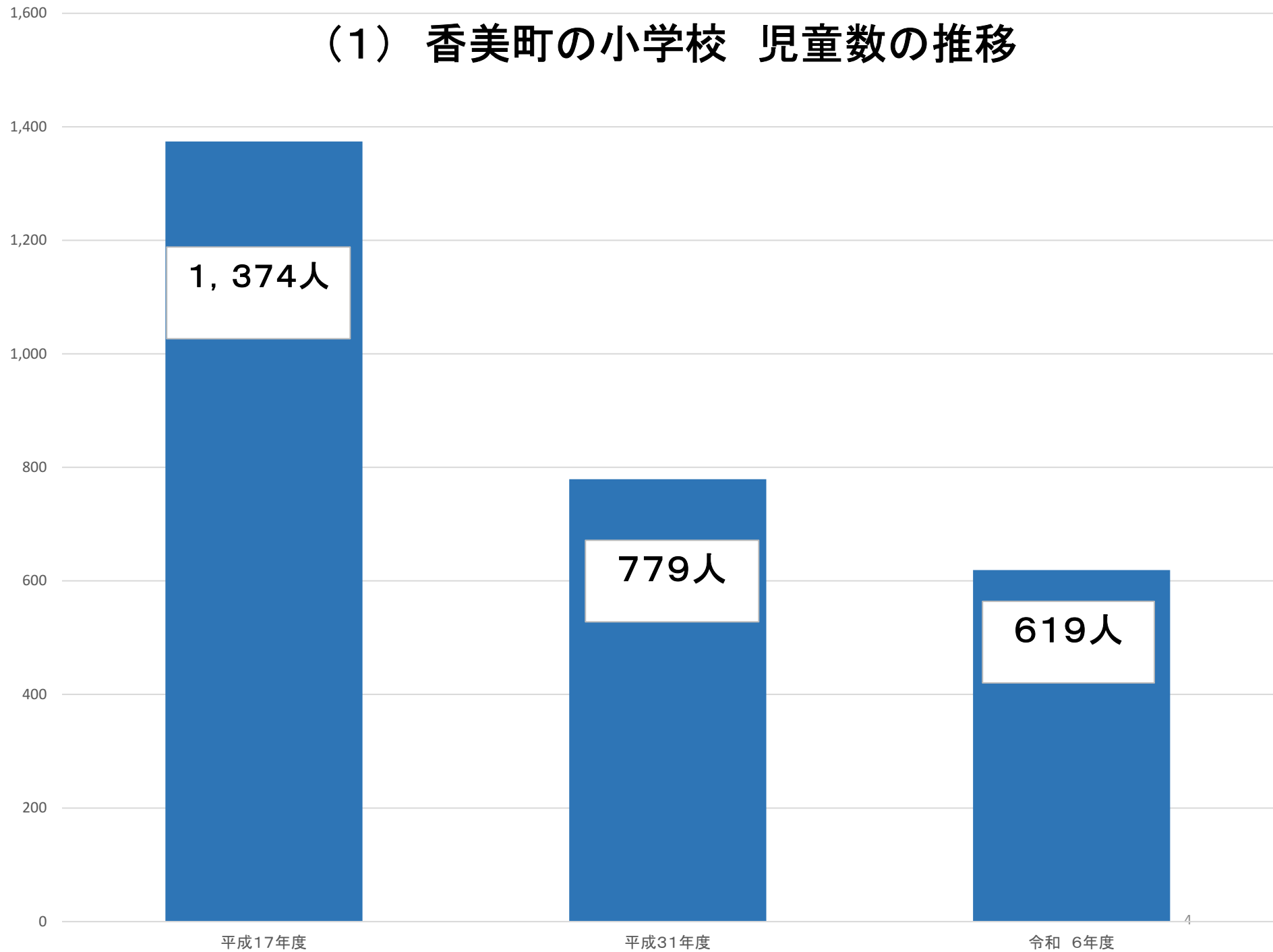
香美町の位置



1 香美町児童・生徒数の現状



(1) 香美町の小学校 児童数の推移



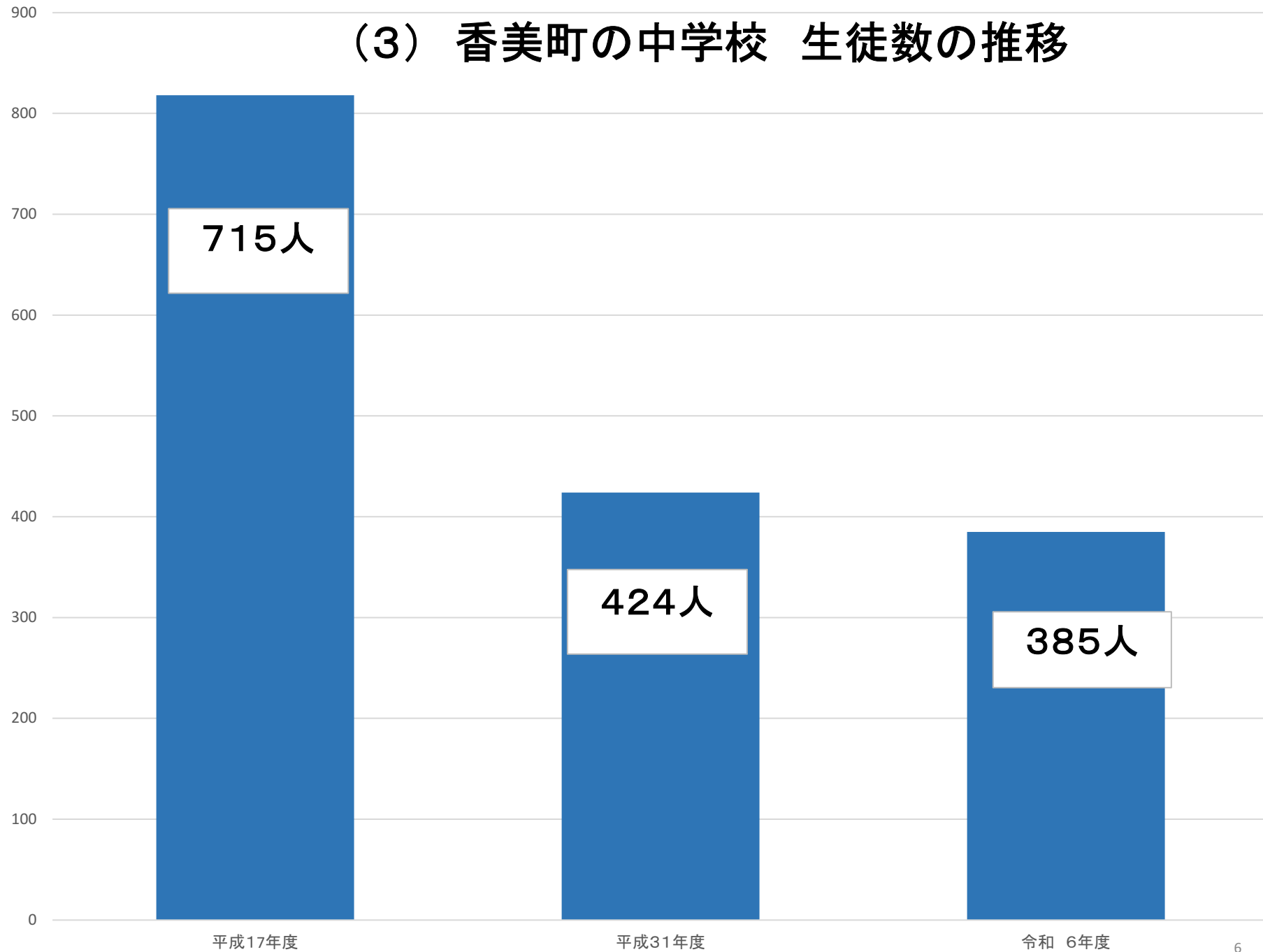
(2) 令和元年度の小学校児童数(R元・5・1現在)

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
奥佐津小	3	3	6	2	3	6	23
佐津小	4	5	2	3	11	3	28
柴山小	8	11	11	7	13	11	61
香住小	56	74	60	53	53	59	355
長井小	2	6	4	6	3	4	25
余部小	2	2	5	2	6	3	20
御崎分校		1	1				2
村岡小	8	11	9	19	11	12	70
兎塚小	9	5	12	10	15	11	62
射添小	12	5	9	10	9	11	56
小代小	9	10	10	12	21	15	77
							779



=複式学級

(3) 香美町の中学校 生徒数の推移



(4) 令和元年度の中学校生徒数(R元・5・1現在)

学校名	1年	2年	3年	計
香住第一中	61	87	87	235
香住第二中	7	12	15	34
村岡中	33	37	40	110
小代中	11	13	14	38
				417

2 実施までの経緯



(1) 香美町教育環境アンケートの実施

(平成24年6月)

小規模校の保護者や地域の声

多様な授業が
できない？

不 安

たくさんの友だちと
勉強してほしいなあ

人間関係づくりや
切磋琢磨は？



積極性や競争心が
育ちにくいのでは？

香美町学校間スーパー連携チャレンジプラン

学力向上ステップアップ授業



3 推進にあたっての条件整備



スクールバス等での送迎の様子

(1) 教職員の服務や学校管理規則(等)の確認

- ・合同授業における他校の児童の指導
- ・校外学習の届け出等の手続きの簡略化

(2) 児童の送迎は教育委員会事務局で対応

- ・学校から教育委員会に実施予定届を事前に提出
- ・公用車、運転手は教育委員会事務局が手配



平成25年(2013年)4月よりスタート



4 グループ編成について



奥佐津小学校



佐津小学校



柴山小学校



長井小学校



余部小学校



香住小学校



村岡小学校



兎塚小学校



射添小学校



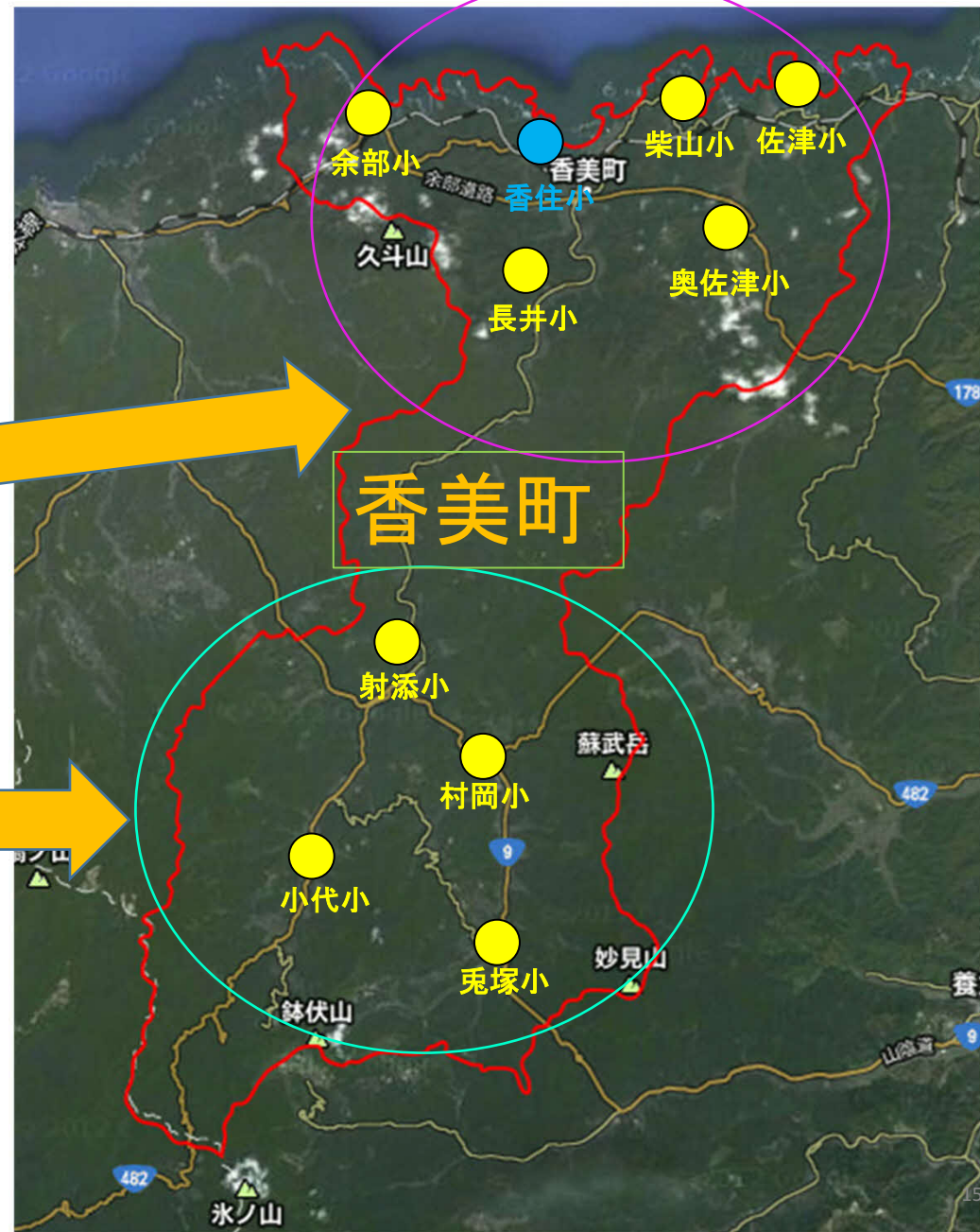
小代小学校

香美町の小学校をA・Bの2つのグループに分ける。

● = 小学校 9校
香住小学校を除く

Aグループ(5校)

Bグループ(4校)



5 合同授業づくり



チャレンジプラン事前研修会の様子

(1) 【ねらい1】

小規模校の課題とされる点を克服する授業の創造

わからないことを見通しを持って粘り強く学習する
(主体的な学び)

大勢の前でも自分の思いや考えを話し、仲間の意見を聞いて課題を解決できる
(対話的な学び)

知識を相互に関連付けてより深く考える
(深い学び)



(2) 【ねらい2】

学力向上を目指す、ステップアップ授業として
「わくわく授業」と「わかった授業」を推進

①わくわく授業

合同による
多人数授業

②わかった授業

少人数グループ
に細分した
少人数授業

学力向上ステップアップ授業

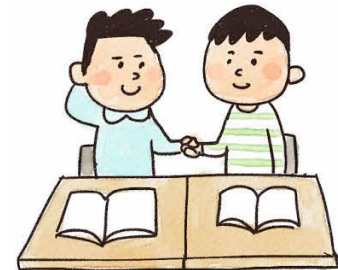
(3) 【合同授業の時間数など】

① 年間30時間実施

(ア) 1回の合同授業は、3時間程度

(イ) 年間10回程度

(ウ) 効果が期待される単元を中心に
全ての教科を対象



② 主な実施時間

(ア) 時間帯は、基本的に9時～12時

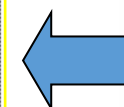
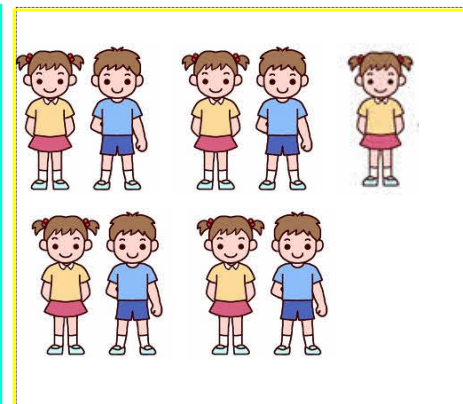
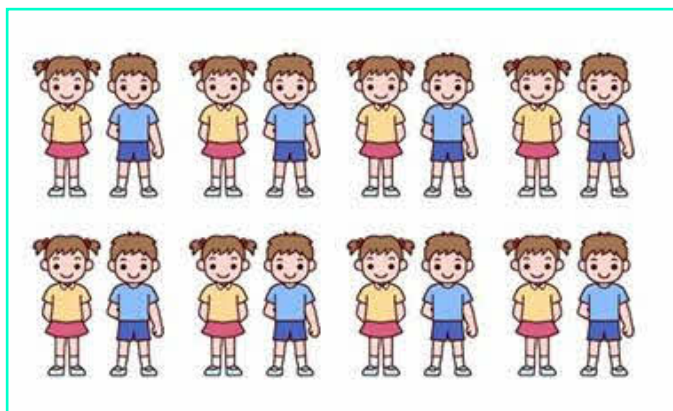
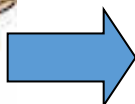
(イ) 教科数は3教科程度

(4) ㊤わくわく授業

2校の場合



サポート



サポート

合同による多人数授業



(村岡小、兎塚小合同授業)

①わくわく授業



(奥佐津小、佐津小、柴山小、
長井小、余部小合同授業)

ドッジボール、リレー、
音楽の合奏・・・
少人数より多人数だと
楽しいな！



(射添小、小代小合同授業)

(5) ⑧わかった授業

3校の場合



少人数によるグループ分けした授業

⑥わかった授業



例えば、算数は到達度別にグループ分けした少人数指導の方が学習効果のアップが期待できます！



(村岡小、兔塚小合同授業)

B校3年生が、会場校(A校)に移動

校 時	1	2	3	4	5	6
3 年		○	○	算数		
6 年				音楽	○	○

B校6年生が会場校(A校)に移動

①わくわく授業

■6年音楽

(少人数指導者)



②わかった授業

■3年算数

(多人数指導者)



6 成果と課題



チャレンジプラン全体研修会(平成26年8月)

【6年経過(H30)しての成果】

(1) 児童

- 1) コミュニケーション能力(話す力・聞く力)の向上
- 2) 人間関係構築力・積極性の向上
- 3) 中1ギャップの解消
- 4) 中学校における学年始めの安定感の向上
- 5) 社会性の向上
- 6) 毎月のチャレンジへの期待感(楽しみ)の高まり



(2) 教師

- 1) 効果的な指導方法の確立
- 2) 指導力の向上(特に、若い教員)
- 3) 指導形態の工夫
- 4) 異動があっても児童との関係がすぐ構築できる。



(3) その他

- 1) 保護者からの信頼と支持
- 2) 計画・実施・評価の流れの確立(効果的に実施)

【課 題】

- 1) 準備、教材研究時間の確保
- 2) 複数校での日程調整が困難
- 3) 専科授業等、通常授業への影響
- 4) 評価ならびに成果の検証
- 5) 特別な支援・配慮等が必要な児童の理解と情報の共有化
- 6) チャレンジプランの意義・方針の継承と再確認(教職員の異動・世代交代)
- 7) 複式学級を有する学年の時間割調整
- 8) 保護者・地域への授業公開のあり方

【保護者の感想】(H30アンケート結果)

- (1) 「意義のある取組だと思う」(回数を増やしてほしい、内容の充実を図ってほしい、現状を継続してほしい)と感じている保護者が93.3%
- (2) 期待することとして
「コミュニケーションの取り方や人間関係づくり」(74%)
「大勢の前ではっきり話せること」(62%)
「いろいろな意見を聞いて考える力を伸ばすこと」(66%)
- (3) 「子どもがチャレンジプランを楽しみにしている」と感じている保護者が78.5%
(「どちらかといえば楽しみにしている」20.1%)

音楽

合唱（音量・響き） 合奏（迫力・組合せ）



算数

きめ細かな指導 学習到達度・興味関心に対応



ご清聴ありがとうございました

香美町教育委員会